

げんでんふれあいギャラリーに敦賀発電所の水彩画を展示



当社に納品された水彩画
「原発と水島」

日刊県民福井『福井こころ旅』を連載された越前市在住の画家、宗田 光一様が、げんでんふれあいギャラリーに初めて出展されることになり、これをご縁として、敦賀湾に浮かぶ水島と敦賀発電所の水彩画を描いていただきました。宗田様は越前市でも著名で、地域おこしにも熱心に取り組まれており、宗田さまの絵をとおして、嶺北の皆さまにも敦賀発電所のことを広く知っていただきたいと思います。

敦賀発電所は、若狭湾国定公園内にあり、自然環境に配慮した取り組みを続けています。この水彩画は、周囲の緑に溶け込んだ発電所と澄んだ青い海、白い砂浜の水島とが宗田様のあたたかいタッチで描かれおり、げんでんふれあいギャラリーで7月20日から25日まで開催した「日刊県民福井連載『福井こころ旅』絵とエッセイ 宗田 光一 水彩原画展」(以下、水彩原画展)に展示しました。今後、絵はがきなどの配布物として皆さまにご覧いただくことも考えています。

また、宗田様の地域おこしなどご活躍の様子を福井放送(FBC)のおじゃまっテレ「キラリ情熱人」で紹介されることになり、げんでんふれあいギャラリーでの水彩原画展の様子も取材されました。



敦賀げんでん

色ヶ浜の釣り船

水島の夏



取材の様子
(FBC 山田アナウンサーと宗田様)

8月2日(月)
放送!

げんでんふれあいギャラリー展示のお知らせ

◆**フォトラブサークル写真展 8月3日(火)～8日(日)** 最終日は16:00まで
2018年に発足したフォトラブサークル(代表:笠原 由和 様)の10名の皆さまによる写真展です。「みず」をテーマとした作品と、自由作品を合わせた30点を展示予定です。



◆**hari hari works & いろいろCreatorsハンドメイド作品展 8月17日(火)～22日(日)**
ハリ ハリ ワークス クリエイターズ
ミシンカフェ hiri hari works(代表:堀居 唯 様)を中心に、様々なハンドメイド作家の皆さまとの作品展です。洋裁やフラワーアレンジメント、刺しゅう、布小物、アクセサリなどの作品100点を展示予定です。

◆**夢をかたちに すばらしい仲間たち 洋画教室「カリコール」 8月24日(火)～29日(日)**
敦賀市西公民館 自主学习教室 洋画教室「カリコール」(代表:増田 貢一 様)の18名の皆さまによる絵画展です。油彩画や水彩画、デッサンなど個性豊かな作品28点を展示予定です。



◆**「五人の会」写真展 8月31日(火)～9月5日(日)**
今年設立30年を迎えた「五人の会」(代表:吉田 俊雄 様)の5名の皆さまによる写真展です。若狭地方を中心とした風景や伝統行事、人物などをテーマとした作品40点を展示予定です。

げんでんふれあいギャラリー 敦賀市本町2丁目9-16
フリーダイヤル 0120-749-201 FAX 0770-25-5603
開館時間 10:00～16:30※ 休館日 12月29日～1月3日
※新型コロナウイルス感染予防対策のため、開館時間を短縮しています。
http://www.japc.co.jp/tsuruga/fureai/event/index.html



本資料の作成元・お問合せ先: 日本原子力発電株式会社(略称:げんでん) 敦賀事業本部 立地・地域共生部
TEL: 0770-25-5713 住所: 敦賀市本町2-9-16



げんでん いんふおめーしょん 8月号

2021年8月2日
No.204

1. 敦賀発電所の状況 (2021年8月2日現在)

プラント(炉型)	状況
1号機(沸騰水型) 	●2017年5月15日より廃止措置工事実施中 (廃止措置期間:24年) ○2015年4月 営業運転終了 ○第4回定期事業者検査中(2021年4月1日～11月下旬予定) ○補助ボイラーおよびコールドエバポレーター解体工事(2021年2月22日～7月30日) ○タービン補機冷却系熱交換器解体工事中(2021年2月22日～) 廃止措置とは、運転を終了した原子力発電所を解体・撤去し、これに伴い発生する廃棄物を処理・処分し、更地にするまでの一連の作業・措置のこと。
2号機(加圧水型) 	電気出力 116.0万kW, 1987年2月17日の営業運転開始以降の総発電電力量 1922億9908.3万kWh ●2011年8月29日～ 第18回定期検査中 ○福島第一原子力発電所事故を踏まえた安全対策を行っています。 ○2015年11月5日に新規規制基準への適合性確認審査のための申請を行い、現在審査対応中です。対応状況は、以下をご覧ください。

= 敦賀発電所2号機の新規制基準への適合性確認審査の状況について =

原子力規制委員会による審査は、現在、敷地内破砕帯評価と地震動評価(地震の揺れ)の二つの論点について進められています。

なお、昨年2月の敷地内破砕帯評価に関する審査会合において、敷地北側にある断層(K断層)と2号機原子炉建屋の直下にある破砕帯との関連性について当社から説明したところ、審査資料に当初記載していたボーリングコアの肉眼による観察結果を削除し、詳細データとなる顕微鏡によるコアの薄片観察結果のみの記載に変更したことについて、不適切であるとのご指摘を受けました。

このため、記載の変更に至った経緯や理由、資料作成業務の改善点などをその後の審査会合において説明した結果、審査は継続されることになりました。

また、ご指摘を受けた件については、審査とは別に、品質保証に係る検査として、原因分析の内容や業務の改善状況について確認していただくことになりました。

現在、品質保証に係る検査において確認いただいておりますが、7月28日に開催された原子力規制委員会において、原子力規制庁から検査状況として、膨大なデータを処理するために必要な業務管理が適切に実施できていなかったことが確認された旨の経過報告がなされたことから、検査と並行して審査を継続するかについては、次回以降の原子力規制委員会で議論されることになりました。

当社は、引き続き、品質保証に係る検査ならびに適合性確認審査について、真摯に対応してまいります。

2. 敦賀発電所3, 4号機準備工事の状況 (2021年8月2日現在)

現在、原子炉建屋背後斜面の緑化管理等の建設予定地維持管理およびコンクリート製造・供給プラントの設備維持管理等を継続して行っています。



建設予定地の状況(2021年7月27日撮影)

3. トピックス

・安全大会を開催

7月1日、「全国安全週間」行事の一環として、敦賀発電所および敦賀建設準備事務所の両安全衛生推進協議会合同による安全大会を開催しました。今年度も昨年度同様、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、参加人数の制限、開催時間の短縮などの対策を行い、当社村松社長、師尾敦賀事業本部長および関連企業労働組合総連合甲田会長は、移動の自粛によりTV会議システムによるリモートでの参加としました。

大会では、敦賀発電所坂佐井所長および敦賀建設準備事務所北川所長の両安全衛生推進協議会会長から、無事故・無災害を達成するためには作業員一人ひとりが安全の感性を磨くことが重要であるなどの訓示があり、村松社長から基本動作やルール、手順の遵守を徹底し、活発な双方向コミュニケーションを心がけ、心身ともに健康で働きやすい職場づくりに努めるよう挨拶がありました。その後、安全衛生推進協議会加盟会社の代表による安全宣言を行い、大会の締め括りとして2021年度の全国安全週間スローガン「持続可能な安全管理 未来へつなぐ安全職場」を参加者全員で唱和し、無事故・無災害を誓いました。

当社は、安全第一を事業運営における礎とし、労働災害撲滅に向け、全社一丸となって取り組んでまいります。



安全大会の様子
参加者全員でのスローガン唱和



敦賀発電所安全衛生推進協議会会長挨拶



TV会議システムによる社長挨拶



安全宣言

4. コミュニケーション活動

・げんでんふれあいトークを実施

当社では、地域の皆さまとコミュニケーションを深めさせていただく場として「げんでんふれあいトーク」を行っています。

7月11日、敦賀原子力館にご見学にいらした越前市赤十字奉仕団の皆さまと「げんでんふれあいトーク」を行いました。当社から敦賀発電所の近況、安全対策などについて説明した後、皆さまと意見交換を行い、「直接、原電社員から説明が聞けてよかった」、「発電所の状況が理解できた」などのご感想をいただきました。

「げんでんふれあいトーク」は当社社員が皆さまのところにお伺いして原子力発電に関することをわかりやすくお話させていただく活動です。自治会の会合、サークルの集まりなどに、ぜひ、お声かけください。



敦賀原子力館見学の様子



げんでんふれあいトークの様子
越前市赤十字奉仕団の皆さま



「お時間は30分程度～」

- 少人数の集まりにもお伺いします。
- テーマは、
 - ・敦賀発電所はどこにあるの？
 - ・地震や津波の安全対策は？
 - ・もし事故が起きたら？ など
 (その他、ご希望のテーマがありましたら、ご相談ください)

お問合せ

0770-25-5713

立地・地域共生部(担当:浜多,池田)



5. 社会貢献活動

・西浦県道、水島清掃を実施

敦賀湾に
浮かぶ 水島▶



6月21日、当社、グループ会社および協力会社の社員56名が、通勤などで利用している敦賀半島「西浦県道」の清掃を行いました。この活動は、海水浴客の皆さんに気持ちよくお越しいただけるよう毎年行っています。

また、6月30日には敦賀湾の「水島」の清掃活動が地元地区主催で行われ、当社、関係会社、協力会社の社員60名が地元の皆さんと一緒に水島に漂着した流木やペットボトルなどのゴミ収集を行いました。

当社は、今後も地域社会への貢献活動を積極的に行ってまいります。



西浦県道清掃の様子



水島清掃の様子

水島清掃で収集したゴミ

6. 敦賀総合研修センター 公開研修コースのお知らせ

敦賀総合研修センターでは、新型コロナウイルスの感染予防対策を講じたうえで、29コースの公開研修を計画しています。以下は申込み期限が近づいている主なコースの内容です。その他の公開研修コースの詳細、応募方法は、QRコード※または下記URLから当社ホームページをご覧ください。

なお、当面の間、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、福井県以外の地域からの受講申込みをお断りしています。ご迷惑をおかけしますが、ご理解いただきますようお願いいたします。

※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です

<http://www.japc.co.jp/tsuruga/tsuruga-training/index.html>



◀こちらから敦賀総合研修センターのホームページをご覧ください



敦賀総合研修センター

研修名	研修概要	研修期間	申込期限
現場管理コース	現場作業で必要となる労働安全・設備安全を確保するために必要な管理技術について、日常的に実践で役立つ事項および災害発生時に役立つ対処方法などを学びます。本コースは原子力作業現場に限らず、一般作業現場においても有益な研修です。	10月14日	9月3日
クリアランス入門コース※	原子力施設の廃止措置に伴い、「放射性廃棄物として扱う必要がないもの(クリアランス)」が多く発生します。それらの概念やクリアランス測定方法などクリアランスに関する基本的な知識を学びます。	10月29日	9月17日

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、当面の間、発電所見学を中止しています。今後の状況により、発電所見学が可能になりましたらホームページでお知らせします。

公開研修に関する
お申込み・お問合せ先

敦賀総合研修センター(敦賀市沓見165号9番地6)
電話:0770-21-9700 FAX:0770-21-9726(応募申込専用)
メールアドレス:tsuruga-tr-center@japc.co.jp

7. 主な報道発表(2021年7月1日以降)

詳細な内容は当社ホームページ <http://www.japc.co.jp> をご覧ください。



◀こちらから当社ホームページをご覧ください

当社グループ会社および協力会社社員の新型コロナウイルス感染について

当社は、敦賀発電所に勤務する当社グループ会社社員1名および協力会社社員2名が、新型コロナウイルスに感染していることを確認(グループ会社社員7月9日、協力会社社員7月29日、8月2日)しました。当社は、これまで新型コロナウイルスの感染予防・拡大防止対策を実施しており、発電所の運営に影響はありません。引き続き、感染拡大防止に努めてまいります。

7月10日
30日
8月2日